

「プロジェクトマネジメント研究報告」投稿規程

Author Guidelines for *Project Management Research Report*

2020年9月15日

プロジェクトマネジメント研究報告編集チーム 編集長

1. 投稿資格

PMI 日本支部の部会*に参加している会員。共著者は6名までとする。

*部会には、研究会、委員会、プログラム、プロジェクトが含まれる。

2. 倫理

著者、編集者、査読者など、研究報告書作成に関わる者はPMI 倫理・職務既定に従うこととする。

3. 研究報告書の内容

(1) PMI 日本支部会員の研究報告とする。

(2) PMI 日本支部規約に則り、公表することがプロジェクトマネジメントに関する調査・研究、普及・啓発、教育・研修、情報の収集・発信、実践活動の支援に資する内容とする。

4. 著作権

研究報告書の著作権はPMI 日本支部に帰属する。

5. 公開

PMI 日本支部 Web サイトから電子冊子として会員・非会員の区別なく公開する。

6. 報告書の形式

(1) 原稿はA4判で、上下左右の余白および行間を適宜とる。

(2) 本文は2カラムとし、一報告書は最大6ページとする。

(3) 別途定める原稿サンプルに沿った体裁とする。

(4) タイトル、著者、要旨は、和文と英文を併記する。

(5) 参考文献リストを添付し、参照箇所を明示する。

(6) 提出原稿最終ページに、「報告書作成の代表者名」と「メールアドレス」を記載する。

7. 審査

(1) PMI 日本支部事務局に投稿する以前に、部会内で研究報告書の適切性、理解容易性を確認する。

(2) 事務局は校正ツールによる指摘、および報告書形式に関する指摘を著者に伝え修正を求める。

(3) 編集長は研究報告書毎に1名以上の査読者を割り当てる。査読者はプロジェクトマネジメントに関する見識を有し、学術論文や研究報告書の執筆、査読の経験を有する者を会員の中から選定する。

(4) 査読者が研究報告書の内容について、有用性、信頼性、論理的整合性の観点から確認し、掲載可否を判断するとともに、修正を要する点を指摘する。

(5) 著者は、事務局及び査読者からの指摘に対応し、必要な修正を行う。

(6) 編集長は、事務局および査読者から指摘の反映状況に関する報告を受け、最終的な掲載可否を判断する。